

次の
ステップへ

「第4期地域福祉活動推進計画」がスタートします！！

本会部会及び福祉関係機関・団体、行政機関の代表、学識等からなる策定委員会を7回、行政職員、区社協を含む作業部会を7回開催し、第4期地域福祉活動推進計画を策定しました。策定にあたっては、策定委員等の協力を得て本会各部会や市内関係団体へのヒヤリング、また市民の方からの意見募集を実施し、貴重なご意見をいただきました。

本計画は、地域の支え合い活動の一層の充実、分野・領域を横断したネットワークの強化により今日の地域における福祉・生活課題に協働・連携で取り組む仕組みづくりに向けた民間の活動・行動計画として策定しました。

川崎市の地域福祉推進に向けた3つのポイント！

- 川崎市地域福祉計画との一体的な計画！**
効果的な地域福祉の推進に向け、これまでも連携してきた市地域福祉計画と機能と役割がお互いにより一層発揮できるよう、計画期間を合わせることや、理念の共有化等一体的な計画として策定し、両計画の連携を強化しています。
- 2つの重点的取組**
全市的なニーズとして挙がっている居場所、地域活動拠点の不足、また地域・住民から寄せられる様々な相談に対応していけるよう、「住民主体による居場所づくりに向けた支援」「行政との協働による専門機関連携ネットワークの構築に向けた一層の取組」の2つを重点的取組として掲げ推進していきます。
- 川崎市社協組織経営計画との連動**
地域福祉活動推進計画に取り組む事業に必要な資源（ひと、もの、かね、情報）の計画的調整・調達を行い、着実な地域福祉の推進に取り組みます。

川崎市社会福祉協議会 第4期地域福祉活動推進計画 体系図 《計画期間 2018年度～2020年度》

